

2023年度 事業報告書

(2023年4月1日~2024年3月31日)

合同会社 広島京橋開発企業体

レガロ・バンビーニ保育園 京橋(本園)

レガロ・バンビーニ保育園 ピコ(分園)

【1】事業の概況

2023年度の保育園運営としては、安心、安全な保育環境の維持と向上について考え、取り組んだ一年であった。全国の保育園における悲痛な事故事例などを踏まえ、自園としての安全管理体制を強化するため、様々な事故や災害などを想定した訓練を実施した。

保育園を利用するすべての方に安心して施設を利用していただけるよう、全職員で安全な保育環境について再検討し、マニュアルに基づいた緊急時の体制確認や事故を未然に防ぐための連携強化を周知徹底した。

保育内容としては、当園の理念に基づく3つのC（Cosmopolitan、Creative、Communication）を柱とした保育を充実させるため、新たにEnglish Fun DayとInternational Cookingを導入し、活動を開始した。新規活動を通じて一層、英語を身近に楽しむ機会が増え、また外国の文化に触れたことで、子どもは初めて知る世界への期待と興味が広がっている様子であった。

今年度以降も引き続き保育環境の見直しを行いながら子どもの安全を確保し、安心して過ごせる環境の中で様々な経験を重ね、子どもたち一人ひとりが自分の興味関心のあるものを見つけ、自発的に挑戦していく姿を受け止め、子ども主体の保育を実践していく。

◆施設運営

1. 月別開園日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計 293日
24日	24日	26日	25日	26日	24日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25日	24日	25日	22日	23日	25日	

2. 月別園児数（初日在籍数）

（単位：人）

レガロ・バンビーニ保育園ピコ（定員20名） 2023年度 在籍園児数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	2	2	2	2	4	5	5	5	5	5	7	7
1歳児	12	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13
合計	14	16	16	16	18	19	19	19	18	18	20	20

(単位：人)

レガロ・バンビーニ保育園京橋（定員 70 名） 2023 年度 在籍園児数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2歳児	13	13	14	15	18	18	18	18	18	18	18	18
3歳児	20	19	20	20	19	19	19	19	18	18	19	19
4歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
5歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
合計	76	75	77	78	80	80	80	80	79	79	80	80

3. 延長保育利用登録状況

- ・ 1 時間延長保育（定員 14 名） 18：30～19：30
- ・ 2 時間延長保育（定員 5 名） 18：30～20：30

(単位：人)

利用登録人数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
1 時間延長保育	0	1	0	3	0	2	6
2 時間延長保育	0	0	0	0	0	3	3
合計	0	1	0	3	0	5	9

2024 年 3 月末時点

4. 一時預かり保育利用日数状況

(単位：日)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
4	19	12	1	0	0

2023 年 4 月～2024 年 3 月

5. 職員状況

(単位：人)

園長	事務員	主任 保育士	主任補佐 保育士	保育士	English Staff	委託 栄養士	嘱託医師
1	1	3	3	12	3	1	2

2024 年 3 月末時点

【2】 保育内容

未来を拓く豊かな人間力を育てることを理念に掲げ、

「3つのC」Cosmopolitan Creative Communication を柱にした保育を行う。

子どもたちが、様々な考え方や文化に触れ、自分の考えや思いを表現し、他人や異なる文化を尊重しながら、理解し合える環境を大切に日々の保育を行う。

子どもの心身の調和的な発達を支え、自ら考え、行動し、未来をたくましく生きていける力を育てていきたい。

1. 主な実施活動・行事

月	活 動 ・ 行 事
毎月	各種訓練(避難・消火訓練、災害対応訓練、不審者対応訓練、SIDS訓練、痙攣時対応訓練など) → 9ページ「【4】安全管理」に詳細記載。 誕生会、身長体重測定、食育活動、運動あそび(3~5歳児)
4月	入園・進級式 交通安全指導(5歳児)
5月	春の遠足(3、4、5歳児) English Fun Day レガロ・ウィータ交流会(触れ合いあそび)
6月	虫歯予防 Day(2、3、4、5歳児) 保育参観 プール開きの会、水遊び、沐浴 内科健診、歯科健診 平和学習(5歳児) おいでよ! Regalo Land(未就学児)
7月	七夕会 水遊び、沐浴 平和学習(5歳児) おいでよ! Regalo Land(未就学児) レガロ・ウィータ交流会(七夕会)
8月	Summer Fest 水遊び、沐浴 English Fun Day レガロ・ウィータ交流会(夏祭り)
9月	敬老会 レガロスポーツ Day おいでよ! Regalo Land(未就学児) レガロ・ウィータ交流会(敬老会)

月	活 動 ・ 行 事
10月	秋の遠足（3、4、5歳児） ハロウィン参観日
11月	内科検診 English Fun Day レガロミュージック Day おいでよ！Regalo Land（未就学児）
12月	クリスマス会 おもちつき おいでよ！Regalo Land（未就学児） レガロ・ヴィータ交流会（クリスマス会）
1月	お正月あそび おいでよ！Regalo Land（未就学児） レガロ・ヴィータ交流会（運動あそび）
2月	豆まき 生活発表会 English Fun Day
3月	ひな祭り会 卒園式（5歳児） 送る会（0、1歳児） お別れ遠足（5歳児）

2. 英語のある保育環境の取り組み

英語を身近に感じ、楽しみながら英語に触れていける環境作りを継続して実行している。

選択プログラムでは、人間の母語習得をモデルとした「ダイレクト・メソッド（直接法）」と呼ばれる教授法を応用したオリジナルシラバスを使用したレッスンを行い、全身で英語を使った活動を楽しみながらインプットからアウトプットの過程を大切に、年齢や個人に合わせた関わりを行っている。

在籍園児の9割が選択プログラムを受講しており、遊びながら日々英語に触れる環境の中で自然に英語を身に付け、自発的に英語でのコミュニケーションを楽しむ子どもも多くいる。日々の繰り返しの英語環境により、自然な発音やイントネーションを身に付けることができている。

今年度より新規行事として、English Staff 主導の「English Fun Day」という英語のお楽しみ会を定期開催した。子どもたちが親しみを持って参加できるよう、回毎に子どもが身近で興味のあるものをテーマにして行った。行事という特別感も加わり、期待を持って参加する子どもの姿があり、自発的に集団の中で英語を使って自己表現をして楽しむことができた。

今後も日常的に英語に触れて過ごすことのできる環境を活かし、様々な英語の活動を子どもが主体的に楽しめるようにしていく。

3. 食育・生育活動

子ども一人ひとりが食への興味や関心を高め、食事をする大切さやマナーを知り、人と一緒に食べることの楽しさを感じられるよう、日々の食事時間の関わりを大切にして保育を行った。

乳児クラスは安心できる環境の中で様々な食材に触れ、食事への興味が広がるよう、一人ひとりの子どもと愛着関係の形成を大切に関わった。そして発達、発育状況を踏まえて個別養護がしっかりと行えるよう、職員間で個人の育ちとねらいを共有して保育を行った。

幼児クラスでは、生育活動や調理活動を行い、食事が完成するまでの様々な苦労や喜びを体験したことで、日々の食事に対する感動や気づき、感謝の気持ちを持つことができた。

また、調理活動の一つとして「International Cooking」を行った。English Staffと一緒に外国の食文化に触れ、外国の文化に興味を持ち、日本と異なる文化の違いを理解することを目的として実施した。子どもは外国の食文化に触れて、初めて聞くもの、見るものに驚きと期待感を膨らませ、楽しみながら異なる文化の理解を深める様子が見られた。

日々の食事提供においては、調理スタッフが定期的に全クラスの食事状況を視察し、子どもと交流する機会を作った。子どもにとって調理する人を身近に感じることができ、日々の食事への関心や調理する人への感謝の気持ちを育む良い機会となっている。また、喫食時の子どもの姿を保育士と調理スタッフが共有する場にもなり、安全な提供方法や新たな行事食、特別食の提案などをすることができ、現状の食事提供の評価と改善を行うことができた。

◆生育活動

野菜：ピーマン、なす、ミニトマト、ゴーヤ、さつまいも、
花：チューリップ、ヒヤシンス

◆月別活動

	ねらい	活動内容
4月	<ul style="list-style-type: none">「いただきます」「ごちそうさま」の意味や挨拶をすることの大切さを知り、作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ。食事マナーの大切さを知り、マナーを意識して食べる。	<ul style="list-style-type: none">野菜について知る（3、4、5歳児）土づくりに挑戦（3、4、5歳児）夏野菜の苗植え（3、4、5歳児）
5月 6月	<ul style="list-style-type: none">季節に応じた旬の食材を知り、実際に苗植えを経験することで実りに期待を持つ。水やりをし、苗の成長に気づき友だちと発見や驚きを伝えあう。	<ul style="list-style-type: none">さつまいもの苗植え（園外保育・5歳児）

	ねらい	活動内容
7月	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちで育てた夏野菜の収穫を喜び、収穫した食材を使用して友だちと一緒に料理を体験し、食べることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫 (3、4、5歳児) クッキング ～夏野菜カレー～ (3、4、5歳児)
8月	<ul style="list-style-type: none"> 身近な食文化に触れ、食への興味を広げる。 様々な食材を知ることによって苦手な食べ物を克服する。 	<ul style="list-style-type: none"> 三色食品群を知る。 (3、4、5歳児)
9月	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物が身体にとってどのような働きをするのか興味を持ち、バランスよく食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> クッキング ～International Cooking～ (3、4、5歳児)
10月	<ul style="list-style-type: none"> 秋野菜の実りや収穫を喜び、旬の食材を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> さつまいもの収穫 (園外保育・5歳児) クッキング ～秋野菜のピザ～ (3、4、5歳児)
11月	<ul style="list-style-type: none"> 当番活動を通じて、お手伝いをすることの喜びを感じる。 食事を作ってもらったことや自然の恵みに感謝し、残さず食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> お集り (3、4、5歳児)
12月	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健康に関心を持ち、好き嫌いなくよく食べ、体力作りをして寒い季節を元気に乗り越える。 	<ul style="list-style-type: none"> おもちつき (全園児)
1月	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的な食文化に触れ、日本の文化や行事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> おせち料理について知る (3、4、5歳児)
2月	<ul style="list-style-type: none"> 苗植えを体験し、野菜の生長を知り、実りに期待を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 春野菜の苗植え (3、4、5歳児)
3月	<ul style="list-style-type: none"> みんなで食事をし、一緒に食べることの楽しさを味わう。 春野菜の生長を知り、喜びを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> お集り (3、4、5歳児)

4. 小学校接続活動

幟町小学校とその学区内にある保育園、幼稚園が集まり、幼保小推進委員会を開催した。

幼保推進委員会では、目指す子ども像と各施設の取り組み内容を共有した上で、年長児が就学に見通しを持って過ごせるよう園児と児童の交流会を企画し、実施した。児童との交流は年長児にとって、小学生への憧れと就学への期待を持つ良い機会となり、また施設間の相互理解を深める場となった。

今後は小学校の参観などを通じて児童としての様子を共有し、継続して円滑な就学後の接続経過を小学校と連携を取りながら見守っていく。

<幟町小学校 年間交流計画>

月	内容	参加者	開催状況
5月	幼保小連携推進委員会 「年間計画案及び交流計画案についての検討」	園長 主任保育士	参加
11月	第1回交流 「5年生児童と年長園児との交流」	5歳児	参加
2月	第2回交流 「1年生児童と年長園児との交流」	5歳児	辞退
3月	幼保小連携推進委員会 「まとめと反省」「年長園児の引継ぎ」等	園長 主任保育士	参加

5. きんさい！みんなの保育園事業

「おいでよ!! Regalo Land」と題して、子どもの年齢に合った遊びや親子での触れ合い遊びの紹介、英語を使った遊びなど保育園の特色を活かした活動を行った。

保育園のInstagramで事業を知って参加をされる方が多く、SNSでの情報発信は今後も継続して行っていきたい。

この事業は未就学児をもつ世帯にとって、同環境、同世代の方のコミュニティの場となるとともに、保育園を身近な子育て相談の場所として感じていただける機会となった。地域の身近な子育て支援の場として継続した事業の実施を行っていく。

<おいでよ!! Regalo Land 年間計画>

月	内容	参加者数
6月	えいごであそぼう！（Fruit）	2名
7月	さわってみよう！感触あそび	8名
9月	えいごであそぼう！（Color）	6名
11月	ミニミニうどんどうかい	7名
12月	えいごであそぼう！（Christmas）	14名
1月	親子の触れ合いあそび	6名

【3】健康管理

＜園児の健康管理に関する具体的取り組み＞

- ・保護者と健康状態の連絡を密に取る。
- ・身長体重測定（毎月実施）・内科検診、歯科検診（定期実施）
随時結果を保護者へ伝える。
- ・在園児の予防接種記録、法定伝染病の罹患記録を園に保管。
- ・SIDS 対策として、睡眠チェックの実施。
- ・0、1 歳児は、定時検温を実施。
- ・各保育室内に温度計、湿度計の設置。温度、湿度の管理及び記録。
- ・加湿空気清浄機の設置、活用。
- ・室内、玩具の清掃及び消毒（毎日実施）。
- ・業者委託による施設内清掃（定期実施）。
- ・衛生管理点検の記録（毎月実施）。

＜職員の健康管理に関する具体的取り組み＞

- ・定期健康診断の実施。
- ・インフルエンザ予防接種の実施。
- ・職員の保菌検査（毎月実施）。

＜感染症に関する具体的取り組み＞

① 園児の健康状態の確認、把握

- ・登園前に各家庭で検温及び健康観察を行い、平熱より高い場合やその他症状が見られた場合は登園を控えていただく。解熱後 24 時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは上記と同様の取り扱いとする。
- ・毎日、登園時に体調について保護者に口頭確認を行う。
- ・保育中に体調の変化が見られた場合は、速やかに保護者へ連絡する。
- ・園児の体調について、情報を職員間で共有し一定の対応ができるようにする。

② 保育中

- ・登園時や活動の節目には手洗い、手指の消毒を行う。
- ・1～2 時間おきに、10 分間の換気を行う。窓は 2 か所以上開け、空気の通り道を作る。
※温度（夏場：25～28 度、冬場：18～22 度）、湿度（夏場：55～65%、冬場：45～60%）の管理
- ・空気清浄機は、原則常時可動とする。
- ・マスクを着用している園児は、熱中症に留意して戸外あそび、睡眠時等は、適切に取り外して過ごす。
- ・午睡時は、個人専用のコットベッドを使用する。定期的にベッドの消毒を行う。
- ・午睡用のタオルケットは、個人毎に管理し、他児のタオルケットを重ねて保管しない。
- ・園児が密集しないよう、可能な範囲で分散した活動を行う。
- ・手洗い、うがい、消毒などは、子どもが生活習慣として身に付くような声掛け、関わりをする。
- ・毎日、保育室内（多数の人が触れるドアを含む）の消毒を行う。玩具の消毒は、午睡時、夕方の 2 回行う。

③ 保護者への感染症予防対策の周知

- ・各感染症の出席停止等の取り扱いについて周知いただく。
- ・掲示、配布等により、感染症予防対策を周知いただく。
- ・送迎を行う保護者も毎朝検温をして登園いただく。
- ・保護者の体調に変化がある場合は、送迎者を変更していただく。
- ・園児、保護者が検査を受け、感染陽性と診断を受けた場合は速やかに保育園へ連絡をしていただく。

④ 外部業者等、園訪問者への感染症予防対策

- ・園内に入る方は、エントランスで検温、手指の消毒にご協力をいただく。
- ・体調が不調の方は園内への立ち入りをご遠慮いただく。

⑤ 職員に関する予防対策

- ・出勤前に体温を測定し、出勤時に記録する。
- ・体調の変化が見られた場合、身近な人が感染の疑いがある場合は出勤しない。
- ・解熱後 24 時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは上記と同様の取り扱いとする。
- ・出勤時に手洗い、手指の消毒を行う。
- ・帰宅後は手指衛生を行い、状況に応じて、着替え、入浴を行う。

◆年間保健行事(対象：全園児)

内容	時期
身長体重測定	毎月中旬に実施
内科検診	6月、11月
歯科検診	6月

※内科検診、歯科検診は嘱託医師による実施。

【4】安全管理

◆避難訓練等の実施状況

実施月	訓練内容
4月	地震訓練、火災訓練
5月	火災訓練
6月	火災訓練、SIDS 訓練
7月	地震訓練、火災訓練、通報訓練
8月	火災訓練、水難事故想定訓練
9月	火災訓練、水害訓練、Jアラート対応訓練
10月	不審者訓練、火災訓練
11月	地震訓練、火災訓練、通報訓練 園児行方不明時想定訓練
12月	地震訓練、火災訓練

1月	火災訓練、SIDS 訓練
2月	火災訓練
3月	地震訓練、火災訓練、誤嚥対応訓練

○セキュリティ対策

- ・エントランス扉は、電子施錠による管理。
- ・登降園時に保護者用名札の着用を依頼。
- ・予定送迎者と異なる場合は、保護者から事前連絡をいただく。
- ・ICカードによる登降園受付システムでの保護者確認。
- ・セキュリティ会社への保安全管理業務委託。
- ・グループ内の他部署との連携。(24時間職員常駐)

【5】 職員の会議及び研修実施状況

◇会議実施状況

会議の名称	実施回数	参加職員
職員会議	12回	全職員
給食会議	12回	園長、事務長、委託栄養士

2023年4月～2024年3月

◆研修実施状況

職員のスキルに応じ専門知識を広げ、活かした保育内容の実施や園児一人ひとりの子ども理解を深めることに努めた。研修後は研修内容を報告し、学びを職員間で共有した。

また新たに AED を園内に導入し、使用方法と併せて救命措置の講習を行った。

今後も緊急時を想定した訓練等を行い、最新の対処法を更新して身に付けていく。

研修会名	実施機関	参加延数
広島県保育士等キャリアアップ研修	広島市こども未来局保育指導課 広島県保育士等キャリアアップ研修事務局	13名
公開実験研修	広島市こども未来局保育指導課	1名
新規採用者合同研修会	広島市私立保育協会	1名
救命救急講習会	ALSOK	21名
計		36名

2023年4月～2024年3月

以上